

2024年度 共立女子大学 編入学試験 試験問題

科目		学部		学科		専攻・専修・コース
古文読解に関する基本的な問題および 日本文学史に関する記述問題		文芸学部		文芸学科		日本語・日本文学専修
受験番号	氏名			採点		

一次の文章は、中世の短編小説である御伽草子「さざれ石」の一節である。よく読んで、後の問いに答えなさい。

神武天皇より十二代、成務天皇と申し奉るは、限りなく(A)めでたき御世なり。この帝に、男御子姫宮三十八人の皇子おはしける。三十八人目は、姫宮にてわたらせ給ふ。数も知らぬほどの皇子たちの御末なればとて、その御名を「さざれ石の宮」とぞ申しける。御かたち世にすぐれ、めでたくおはしければ、あまたの御中にも越えて、

御①寵愛(1)なのめならず、いつき(2)かしづき給ひける。さるほどに御年十四にて、摂政殿の北の②政所に移し(a)参らせ(b)給ふ。めでたき御おぼえ、一天四海の内に、上越す人こそ(B)なかりけり。

さざれ石の宮、世間の有為転変の理を、つくづくおぼしめしよりて、それ仏道を願ふに、浄土は十方に(C)ありと聞けども、中にもめでたき浄土は、東方浄瑠璃世界にしくはなしとおぼしとりて、つねに(D)怠らず、薬師の御名号、南無薬師瑠璃光如来と唱へ給ふ。ある夕暮のことなるに、月の出づる山の③端をうちながめ給ひ、わが生れん浄土は、そなたぞとおぼしめし、ひとりたたずみ給ふに、御前に虚空より、金の天冠を額にあてたる官人一人参り、さざれ石の宮に、瑠璃の壺を捧げ申し、「われは、薬師如来の御使はしめ金毘羅大将なり」とぞ申しける。「この壺に妙薬あり。これすなはち不老不死の薬なり。これを(3)きこしめされば、御年もより給はず、煩はしき御こちもなく、いつも変らぬ御姿にて、御命の終りもなく、いつまでもめでたく栄え(c)給はん」とて、かき消すやうに失せにける。さざれ石の宮、この壺を受け取ら(d)せ給ひ、あらありがたや、(4)年月願ひ(e)奉るしるしかなどて、三度礼し、良薬をなめ給ふに、あまき味はひ言ふばかりなし。青き壺に白き文字あり。読みて御覧ずれば、歌なり。

I 君が代は千代に八千代にさざれ石の④巖となりて苔のむすまで

とあり。これすなはち薬師如来の御詠歌なるべし。それより、御名をひき替へて、巖の宮とぞ申しける。その後、年月を送り給ふに、いささかもの悲しきこともなく、いつも常磐の御姿にて、栄花に誇り給ふ。御命長くわたらせ給ふことは、すべて八百余歳なり。

注1 代……寿命のこと。

2024年度 共立女子大学 編入学試験 試験問題

科目		学部		学科		専攻・専修・コース
古文読解に関する基本的な問題および 日本文学史に関する記述問題		文芸学部		文芸学科		日本語・日本文学専修
受験番号	氏名		採点			

問一 線部(A)と(D)の活用形を、それぞれ次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 未然形 イ 連用形 ウ 終止形
エ 連体形 オ 已然形 カ 命令形

問二 線部(1)と(4)の語句の解釈を記しなさい。

問三 線部(a)と(e)の敬語について、〈①敬語の種類〉(アとウ)と、〈②誰から〉〈③誰への〉敬意(エとケ)

を表したものは、それぞれ次の中から選んで、記号で答えなさい。(重複解答可)

- ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語
エ 成務天皇 オ さざれ石の宮 カ 摂政殿 キ 薬師如来 ク 金毘羅大将 ケ 作者

問四 線部①と④の読みを、現代仮名遣いで記しなさい。

問五 そなたにあたる方角を次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 東 イ 西 ウ 南 エ 北

問六 さざれ石の宮について、帝が姫宮にそう名付けた理由を二〇字以内で説明しなさい。

問七 Iの和歌に類似した、次の和歌が、『古今和歌集』にある。

わが君は千代に八千代にさざれ石の巖となりて苔のむすまで

この歌は、自分の敬愛する主君や父母、親族などの長寿を祝う宴で歌われたもので、「あなた様は千代も八千代も、小石が巖になって苔がむすほど長生きしてください」といった意である。なお、当時、小さな小石も数えきれないほどの年月が経つと巨岩になるという考え方があった。

このことを踏まえたうえで、「さざれ石の巖となりて」について、『古今和歌集』の「わが君は」歌と、Iの和歌との違いを六〇字以内で説明しなさい。

問八 『古今和歌集』の撰者を次の中から一人選んで、記号で答えなさい。

- ア 源順 イ 紀友則 ウ 大伴家持 エ 藤原俊成 オ 大伴黒主

2024年度 共立女子大学 編入学試験 試験問題

科目	古文読解に関する基本的な問題および 日本文学史に関する記述問題		学部	文芸学部		学科	文芸学科		専攻・専修・コース	日本語・日本文学専修
	受験番号	氏名		採点						

二 日本文学史に関する、次の各問に答えなさい。

問一 和歌史について

日本最初の和歌集は万葉集であるが、後の勅撰和歌集とはいくつかの点で違いがある。次の五点に関して、万葉集の特徴となることを簡潔に答えなさい。

- 1 歌人の身分
- 2 部立の種類
- 3 歌体の種類
- 4 表現技法
- 5 歌風

問二 物語史について

物語史の頂点にあるのは源氏物語であるが、それ以前にも物語は作られ、それ以降も作られ続けた。平安時代において、源氏物語以前に成立したとされる物語を三つ、源氏物語以降とされる物語を二つ、答えなさい。

問三 鎌倉室町時代の文学史について

鎌倉時代に入ると、さまざまなジャンルの文学が生まれたが、その中で、次の五つのジャンルにおいて、それぞれ有名な作品を一つずつ答えなさい。

- 1 軍記物語
- 2 随筆
- 3 仏教説話
- 4 日記・紀行
- 5 能楽論

問四 俳諧（俳句）史について

俳諧を文学として大成したのが芭蕉であり、彼の代表作品の「奥の細道」には、次の1～5の句も含まれている。「 」の中に入るそれぞれの語を答えなさい。

- 1 行く春や鳥啼き魚の目は「 」
- 2 「 」たふと青葉若葉の日の光
- 3 「 」やつはものどもが夢の跡
- 4 閑かさや岩に「 」蟬の声
- 5 五月雨を「 」て早し最上川

2024年度 共立女子大学 編入学試験 試験問題

科目	古文読解に関する基本的な問題および 日本文学史に関する記述問題	
	学部	文芸学部
氏名	学科	文芸学科
	専攻・専修・コース	日本語・日本文学専修
受験番号		
採点		

問五 明治時代以降の小説史について

「小説」というジャンルの文学は明治時代になってからであり、数々の名作が生み出された。その中でもとくに冒頭が有名なものがある。次の五つの冒頭から始まる作品の作者名を漢字で答えなさい。

- 1 石炭をば早や積み果てつ。
- 2 親譲りの無鉄砲で小供の時から損ばかりしている。
- 3 木曾路はすべて山の中である。
- 4 元慶の末か、仁和の始にあつた話であらう。どちらにしても時代はさして、この話に大事な役を、勤めてゐない。読者は唯、平安朝と云ふ、遠い昔が背景になつてゐると云ふ事を、知つてさへゐてくれれば、よいのである。
- 5 廻れば大門の見返り柳いと長けれど、お齒ぐる溝に灯火うつる三階の騒ぎも手に取る如く、明けくれないの車の行来にはかり知られぬ全盛をうらなひて、

2024年度 共立女子大学 編入学試験 解答用紙

	受験番号	科目	学部	学科	専攻・専修・コース
		古文読解に関する基本的な問題および 日本文学史に関する記述問題	文芸学部	文芸学科	日本語・日本文学専修
		氏名			
		採点			

—															
問八	問七				問六		問五	問四		問三			問二		問一
								③	①	(e)	(c)	(a)	(3)	(1)	(A)
										①	①	①			
										②	②	②			(B)
										③	③	③			(C)
								④	②		(d)	(b)	(4)	(2)	
										①	①			(D)	
										②	②				
										③	③				

2024年度 共立女子大学 編入学試験 解答用紙

受験番号	科目	氏名		専攻・専修・コース		
	古文読解に関する基本的な問題および 日本文学史に関する記述問題				学部	文学部
	文学学				学科	文学学科
	採点				日本語・日本文学専修	

二												
問五		問四		問三		問二		問一				
4	1	4	1	4	1	以降 源氏	以前 源氏	5	4	3	2	1
5	2	5	2	5	2							
	3		3		3							